平成26年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月12日

上場会社名　株式会社TASAKI　　上場取引所　東
コード番号　7968　URL http://www.tasaki.co.jp
代表者　(役職名) 取締役・代表執行役社長　(氏名) 田島 寿一
問合せ先責任者 (役職名) 人事総務部IR担当マネジャー　(氏名) 田中 雅彦　TEL 080-2461-3910
四半期報告書提出予定日　平成26年6月13日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第2四半期の連結業績(平成25年11月1日～平成26年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第2四半期	10,504	25.5	1,521	416.6	1,513	302.2	1,307	403.1
25年10月期第2四半期	8,370	5.9	294	—	376	—	259	—

(注)包括利益　26年10月期第2四半期　1,388百万円　(113.2%)　25年10月期第2四半期　651百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第2四半期	74.30	74.06
25年10月期第2四半期	14.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年10月期第2四半期	20,982	13,568	63.7
25年10月期	19,464	12,150	61.5

(参考)自己資本　26年10月期第2四半期　13,366百万円　25年10月期　11,978百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年10月期	—	0.00			
26年10月期(予想)			—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成26年10月期の連結業績予想(平成25年11月 1日～平成26年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	11.5	1,200	483.4	1,100	571.8	1,000	129.7	56.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年10月期2Q	3,780,566 株	25年10月期	3,780,566 株
② 期末自己株式数	26年10月期2Q	183,345 株	25年10月期	182,929 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年10月期2Q	3,597,477 株	25年10月期2Q	3,597,963 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手困難な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業績の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。
2. 第56期より在外子会社の原価計算方法を変更したため、前期実績の数値は各々遡及適用後の数値を記載しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 ……5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 ……6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……7
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……8
(継続企業の前提に関する注記) ……8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ……8
(セグメント情報等) ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におきましては、売上高は105億４百万円（前年同四半期比25.5％増）、営業利益は15億21百万円（前年同四半期比416.6％増）、経常利益は15億13百万円（前年同四半期比302.2％増）、四半期純利益は13億７百万円（前年同四半期比403.1％増）となりました。また、当社グループの経営指標として重要視しておりますEBITDA（※）は17億19百万円となりました。

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋その他償却費＋現金流出を伴わない費用

これは、当社グループが従来より進めて参りました品質の優位性とデザインの先端性を伴ったブランド戦略が、着実に成果を現して来たことに消費税引き上げ前の駆け込み需要も加わっております。その結果、国内小売部門売上につきましては、前年同四半期比で３割以上増加させることができ、増益にもつながりました。下期に入り、駆け込み需要の反動を含めた販売動向を注視してゆきながら、ブランド認知に一層尽力いたしてまいります。

セグメントの概況は、以下のとおりであります。

小売事業

小売事業につきましては、上述の要因等により、当第２四半期連結累計期間の売上高は82億34百万円（前年同四半期比33.4％増）、セグメント利益は７億43百万円（前年同四半期は２億45百万円の損失）となりました。

卸売事業

卸売事業につきましては、ミャンマー産南洋真珠入札会の堅調さ等により、当第２四半期連結累計期間の売上高は22億70百万円（前年同四半期比3.3％増）、セグメント利益は８億３百万円（前年同四半期比47.5％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ15億17百万円増加し209億82百万円となりました。これは、主に流動資産においては現金及び預金の増加８億97百万円、及びたな卸資産の増加５億27百万円によるものであります。

負債の部につきましては、前連結会計年度末と比べ99百万円増加し74億13百万円となりました。これは、主に繰延税金負債の増加１億48百万円、賞与引当金の増加１億円、支払手形及び買掛金の減少１億26百万円、及び長期借入金の減少１億円によるものであります。

純資産の部につきましては、前連結会計年度末と比べ14億17百万円増加し135億68百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加13億７百万円によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成26年６月６日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年10月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成26年４月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,593,817	2,491,374
受取手形及び売掛金	743,659	798,029
たな卸資産	11,595,436	12,122,891
その他	1,228,991	1,227,172
貸倒引当金	△6,312	△6,554
流動資産合計	15,155,592	16,632,912
固定資産		
有形固定資産	2,349,685	2,421,983
無形固定資産	96,394	98,902
投資その他の資産	1,863,292	1,828,304
固定資産合計	4,309,372	4,349,190
資産合計	19,464,965	20,982,103
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	780,620	653,955
1年内返済予定の長期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	38,994	43,498
賞与引当金	93,718	193,953
役員賞与引当金	63,100	－
資産除去債務	1,386	－
その他	813,915	927,716
流動負債合計	1,991,735	2,019,123
固定負債		
長期借入金	2,300,000	2,200,000
繰延税金負債	198,412	347,149
再評価に係る繰延税金負債	56,505	56,505
退職給付引当金	2,574,772	2,601,076
資産除去債務	177,059	181,215
その他	15,521	8,842
固定負債合計	5,322,270	5,394,789
負債合計	7,314,006	7,413,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	11,629,566	11,629,566
利益剰余金	796,024	2,103,456
自己株式	△792,690	△792,950
株主資本合計	11,732,900	13,040,072
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	94,103	94,103
為替換算調整勘定	151,037	231,891
その他の包括利益累計額合計	245,141	325,995
新株予約権	172,916	202,122
純資産合計	12,150,958	13,568,190
負債純資産合計	19,464,965	20,982,103

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年11月１日 至 平成25年４月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年11月１日 至 平成26年４月30日）
売上高	8,370,411	10,504,626
売上原価	3,299,768	3,685,968
売上総利益	5,070,642	6,818,657
販売費及び一般管理費	4,776,057	5,296,928
営業利益	294,585	1,521,728
営業外収益		
受取利息	1,552	980
為替差益	158,599	31,243
工事負担金等受入額	8,862	8,862
雑収入	19,658	32,814
営業外収益合計	188,673	73,900
営業外費用		
支払利息	83,860	56,945
借入手数料	15,000	15,000
雑損失	8,241	10,599
営業外費用合計	107,101	82,544
経常利益	376,157	1,513,084
特別利益		
固定資産売却益	851	－
新株予約権戻入益	1,527	－
特別利益合計	2,379	－
特別損失		
固定資産除売却損	55,745	2,149
減損損失	1,341	30,421
特別退職金	17,817	－
その他	－	145
特別損失合計	74,904	32,715
税金等調整前四半期純利益	303,633	1,480,369
法人税、住民税及び事業税	30,526	46,954
法人税等調整額	13,220	125,982
法人税等合計	43,746	172,937
少数株主損益調整前四半期純利益	259,886	1,307,431
四半期純利益	259,886	1,307,431

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年11月１日 至　平成25年４月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年11月１日 至　平成26年４月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	259,886	1,307,431
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	391,248	80,854
その他の包括利益合計	391,248	80,854
四半期包括利益	651,134	1,388,286
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	651,134	1,388,286
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年11月１日 至 平成25年４月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年11月１日 至 平成26年４月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	303,633	1,480,369
減価償却費	207,634	169,294
減損損失	1,341	30,421
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△8,948	△338
賞与引当金の増減額（△は減少）	△4,448	100,234
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△7,900	△63,100
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△17,906	26,304
前払年金費用の増減額（△は増加）	－	2,472
受取利息及び受取配当金	△1,562	△990
支払利息	83,860	56,945
為替差損益（△は益）	△103,259	△30,327
固定資産除売却損益（△は益）	54,893	2,149
株式報酬費用	45,197	29,205
売上債権の増減額（△は増加）	12,553	△39,971
たな卸資産の増減額（△は増加）	△315,399	△438,903
未収入金の増減額（△は増加）	△8,344	△1,717
仕入債務の増減額（△は減少）	397,771	△140,058
未払金の増減額（△は減少）	124,834	△38,468
新株予約権戻入益	△1,527	－
その他	△42,417	151,889
小計	720,005	1,295,410
利息及び配当金の受取額	1,562	990
利息の支払額	△86,143	△58,387
法人税等の支払額	△39,905	△40,670
営業活動によるキャッシュ・フロー	595,518	1,197,342
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	15,922	－
有形固定資産の取得による支出	△126,493	△233,742
有形固定資産の売却による収入	32,664	715
敷金及び保証金の回収による収入	12,185	55,789
その他	△12,001	△43,011
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77,722	△220,248
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500,000	－
長期借入金の返済による支出	△107,787	△100,000
その他	△112	△260
財務活動によるキャッシュ・フロー	392,100	△100,260
現金及び現金同等物に係る換算差額	65,194	20,699
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	975,090	897,533
現金及び現金同等物の期首残高	2,024,587	1,591,865
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,999,678	2,489,398

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成24年11月１日　至　平成25年４月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	小売事業	卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,173,828	2,196,582	8,370,411	—	8,370,411
セグメント間の内部売上高又は振替高	67,548	116,433	183,981	△183,981	—
計	6,241,376	2,313,016	8,554,393	△183,981	8,370,411
セグメント利益又は損失（△）	△245,205	544,426	299,221	△4,636	294,585

（注）１　セグメント利益又は損失（△）の調整額△4,636千円は、セグメント間取引消去であります。

２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成25年11月１日　至　平成26年４月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	小売事業	卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,234,461	2,270,164	10,504,626	—	10,504,626
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	220,138	220,138	△220,138	—
計	8,234,461	2,490,303	10,724,764	△220,138	10,504,626
セグメント利益	743,628	803,127	1,546,755	△25,027	1,521,728

（注）１　セグメント利益の調整額△25,027千円は、セグメント間取引消去であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度の第４四半期連結会計期間より、在外子会社の原価計算方法を変更しております。

なお、当第２四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第２四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の算定方法により作成しており、前連結会計年度の第２四半期連結累計期間に開示したセグメント情報の利益又は損失の算定方法との間に相違が見られます。